

【本校において目指す生徒像】（育む資質・能力、身に付けたい力など含む）

- ① 基本的な生活習慣やマナーを身につけ、地域社会を担う社会人として行動できる生徒。
- ② コミュニケーション能力を身につけ、地域社会で主体的・協働的に行動できる生徒。
- ③ 早期に進路目標を定め、主体的に学習活動に取り組むことができる生徒。

【学習指導方針（スクールポリシー）】

（１）コミュニケーション能力の向上を図り、多様な進路実現につなげる。

生徒主体のグループ活動や発表する機会などを増やし、能動的な学習活動を積極的に取り入れ、思考力や表現力を育成する。特に、発表活動の場面では、生徒が自らの考えを相手に根拠や具体例を添えて伝えることにより、プレゼンテーション力の向上を目指す。

（２）粘り強く学習に取り組む態度を育て、基礎学力の向上を目指す。

授業の最初に「本時のねらい」を明確にし、図表や写真、映像などの提示にＩＣＴを活用することにより生徒の学習意欲を高め、主体的・能動的な学習活動を行う。また、学び直しや少人数・習熟度別の授業による問題演習の繰り返し、個々の生徒に応じた発展的な学習などを行うことで基礎学力の定着と学力の向上を図る。

（３）自己評価する機会を積極的に取り入れ、生徒の自己理解を深め、自己肯定感を高める。

授業や特別活動において、地域の方やさまざまな校種の生徒との交流授業やボランティア活動などの体験的な学習を積極的に取り入れる。そのうえで、生徒が自己理解を深めるとともに自己肯定感を実感できる授業作りを目指す。